

## 1. 管理運営に関する基本的事項

### (1) 公の施設の管理に対する基本的考え方



パークマネジメントマスタープランの基本理念に基づく方針

- 1 都市の魅力を高める公園 公園と地域の両面から都市の魅力を高めます
- 2 高度防災都市を支える公園 防災ネットワーク・ノウハウを活かし、地域防災力を高めます
- 3 生命を育む環境を次世代に継承する公園 東京の生物多様性の向上に貢献します
- 4 豊かな生活の核となる公園 パートナーシップで地域の課題解決に取り組みます

### (2) 都立公園の管理における基本理念

#### 本グループの管理運営における基本理念

山地から丘陵地に広がる多摩地域に存在し、異なる立地特性や利用特性をもつ4公園の個性を最大限に活かし、地域連携による管理運営を実現するため以下の視点で公園を管理運営していきます。



## 私たちが持つノウハウの活用と役割分担

私たちは、安定した公園管理と社会的・地域的ニーズに柔軟に対応できるコンソーシアムです。各構成員が持つ専門性や特性を活かすとともに代表企業がトータルコーディネートします。



## 2. 人員配置計画等

### (1) 人員配置計画

#### 全体・公園別・部署別の管理運営に基づく配置

- ① 《 全体 》 4公園すべての管理運営を本部で統括する。
- ② 《 公園別管理 》 公園毎に正確・確実・きめ細やかに管理運営を行う。
- ③ 《 部署別管理 》 部署ごとに専門性を発揮して管理運営を行う。

### (2) 組織体制・指揮命令系統と役割分担

#### 24時間365日いつでも対応できる管理体制

- ① 統括管理所（小宮公園）の設置による効率的かつ効果的な指揮命令体制の構築
- ② 日常の報告連絡相談による東京都や地元自治体、消防や警察等との綿密な連携体制の確立
- ③ 公園管理運営に携わる全員（管理所スタッフ、ボランティア、協力団体等）を対象とした緊急時対応訓練の実施
- ④ 発災時・被災時の現地・本部一体となった安全確保と早期の施設機能復旧

### (3) 人材の確保と職員の技術・能力向上の取組

#### トータルマネジメント力と専門力のある人材の配置

- ① 公平・平等・安全を基本とした公の視点を持ち、公園管理に必要な知識・姿勢を備えた人材
- ② 公園管理に関わる「人材・資金・情報」をトータルにマネジメントできる経験豊富な人材
- ③ 公園の特性に応じ、多岐にわたる知識・経験を発揮できる「専門力」のある人材
- ④ 「おもてなし」の心をもち、明るく笑顔での確かな接遇と対応ができる人材
- ⑤ 地域の自然や情報に詳しく、地域愛のある人材

#### スタッフの基礎的技術の習得と専門的技術向上

- ① 定期的な研修や視察、OJT等によって、全スタッフに徹底した教育を行い、公園管理運営に必要な専門知識・技術の向上を図ります。
- ② 公園管理運営に携わる団体・個人が情報や技術を共有するため定期的な会議や研修を積極的に行います。



### 3. 運営管理計画

#### (1) 都立公園の管理運営についての方針と具体的な取組

##### オリジナリティあふれる公園の管理運営の実施方法

- ①常に公園のポテンシャルとニーズを徹底分析し、公園の活用の可能性を追求
- ②産官学民の協働により各種プロジェクトの企画を立案・具体化
- ③プロジェクトの評価・公開を行い、改善対応によって公園の地域価値の向上



むさしのカレッジ



#### (2) 利用者要望の把握方法と管理業務への反映方法

##### PDCA マネジメントサイクルに基づく意見の反映と誠実・平等な対応

- ①多様な手段による意見の把握
- ②PDCA 部による分類・類型化
- ③意見への対応（迅速な確認～対応、関係機関等との調整）
- ④対応の報告・公開、マニュアル化、理解促進の取組み

#### (3) 質の高いサービスを提供するための具体的な取組

##### 質の高いサービスと利用促進を向上させる4つのステップ

- ①「多摩部の公園おもてなし基準」によるサービスの向上
- ②多様な広報ツールの活用による効果的な情報発信
- ③利用目的に応じた体系的なプログラムの提供
- ④都民と共に祝う開園記念のアニバーサリーイベントの開催



狭山 KIDS DAY

#### (4) 公園の魅力向上と利用促進を図るための自主事業等の提案

##### 公園の魅力向上、多摩部の利用促進、利用者満足度を向上する自主事業

- ①深山の魅力を高めるプロジェクト（深山アウトドア体験など）
- ②歴史や地域観光資源の魅力を実際させるプロジェクト（山城攻略ガイドマップ / 山城ガイドツアーなど）
- ③都民協働により里山の魅力を磨き、発信するプロジェクト（雑木林ホール魅力アップPJ / 公園オリジナルグッズ製作など）
- ④気軽に参加できる多様な健康づくり・スポーツを推進するプロジェクト（ヘルシーパークPJ / 世界記録リアル体感イベントなど）



森づくりイベント

#### (5) オリンピック・パラリンピックを契機とした公園の魅力向上の取組

##### 5つの“チャンス”を活用した公園の魅力向上させるプログラムの実施

- ①スポーツを活性化し、健康志向を定着させる“チャンス”
- ②公園の魅力や自然・文化の豊かさを全国・海外の方に広く知ってもらう“チャンス”
- ③多様な方にとって使いやすい・わかりやすい・安全な公園に変わる“チャンス”
- ④地域連携の輪が広がる“チャンス”
- ⑤ボランティアが育ち広まる“チャンス”



M社のスポーツキャラバン

### 4. 施設維持管理計画

#### (1) 適切な維持管理を行うための取組

##### ファシリティマネジメントの考え方に基づいた効率的な維持管理

- ①安全で安心して利用できる施設の提供
- ②中期的視点によるライフサイクルを見据えた計画的な維持管理
- ③アメニティ向上による快適で居心地の良い空間づくり
- ④美しい里山の風景の保全・創出と景観のトータルマネジメント
- ⑤生物多様性向上と資源の有効利用等の推進



樹木の安全点検



多摩部の公園グループファシリティが備えるべき5つの品質

#### (2) 事故及び自然災害、感染症等を未然に防ぐための安全対策、発生時の対応

##### 平常時からの点検・訓練・連携による円滑な対応

- ①施設点検の徹底による予防保全と発災時の迅速な対応
- ②各関係機関との連携と情報共有の徹底
- ③地域関係者との防災・安全連絡会開催
- ④防災に対する普及啓発（防災イベント・訓練の開催、防災パンフレットの作成）
- ⑤感染症防止のための情報収集と注意喚起



防災フェスタ

#### (3) 要望やオリンピック・パラリンピックに向けた施設補修、施設改良への取組

##### 広く都民の意見を収集し、民間ならではの柔軟な対応の実施

- ①都民の要望や東京都の要請に適切に対応
- ②優先順位の明確化
- ③オリンピックに向けた事業の前倒し
- ④柔軟な予算配分
- ⑤景観・環境への配慮

利用者から改善要望の多かったトイレの改修



##### 国内外からの来園者に楽しみ満足いただける施設補修・改良の実施

- ①誰もが来園しやすい環境を作る、ユニバーサルアップ事業
- ②拠点施設のおもてなしアップ事業
- ③健康づくりを促進させる、ヘルシーアップ事業

点字ブロックの整備



#### (4) 丘陵地特性をふまえた植生管理

##### 先進的な事例である協働による里山生態系の保全

- ①協働による管理体制の継承・発展
- ②東京都の計画に基づいた里山本来の植生の回復・維持
- ③希少種保全を通じた多様な植生の回復
- ④外来種の防除の防除による既存植生の保全
- ⑤普及啓発・環境教育



アカマン林とVシゼミの羽化



湿地とウキヨウダルマガエル